

さいがい
災害がおきたときは



大切

- ①日本は、じしん・大雨・台風などの災害がおおいところです。災害がおこるまえに安全のためのじゅんびをします。
- ②災害がおこる前に防災グッズやひなん場所を調べます。(じぶんのひなん場所はメモをしてすぐ見られる所においてください)

⚠ けいかいレベルとひなんのタイミング ⚠

どのくらいあぶないか	気をつけるレベル	行動をうながす情報	なにをするか
<p>とてもあぶない</p>	レベル5	きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保 命がきけんです	すぐに命を守る行動をとってください。
	レベル4	ひなんしじ 避難指示 きけんな場所から避難	すぐに避難場所〔にげるところ〕へにげてください。
	レベル3	こうれいしゃとうひなん 高齢者等避難 おとしよりなどは避難	おとしよりやしょうがいがある人、赤ちゃんや小さい子どもなどがいる人は、すぐになげてください。
	レベル2	ちゅういじょうほう 注意情報 雨・風などの状況に注意	にげる場所の確認と持っていくものを準備してください。
	レベル1	そうきちゅういじょうほう 早期注意情報 早めの注意を始める	災害への注意をはじめてください。
少しあぶない			



じぜん かくにん
事前に確認!
南小国町総合防災マップ



おおあめ たいふう
大雨・台風がくるまえに！



1

事前にハザードマップで、自分のいえを確認しその場所の色を確認する。

2

ふたつ以上のひなん場所・ふたつ以上のひなんする道の確認。

3

ひなんする道が安全な道か確認する。

4

つねにテレビやラジオ、防災放送で情報がうけとれるようにしておく。

5

防災グッズを準備しておく。



じしん
地震がおきたら！

1 つくえなどの下に入って頭をまもります。

2 ゆれがおわるまで動かずまちます。

3 ゆれがおわったら火元の確認。

4 あわてて動かない。たおれた家具や、われたガラスでケガをします。

5 ゆれがおさまったあと、とびらをあけて出口にします。



ぼうさい じゅんぴ
防災グッズの準備



たべもの



くすり



せっけんなど



おかねなど



ライト



でんわ



じゅうでんき



ラジオ



でんち



マスク



タオル・ティッシュ



はだぎなど

きんきゅうじ れんらくさき
緊急時の連絡先

事件・事故は



むりょう
無料でんわ

110

急病・火事は



むりょう
無料でんわ

119

病気のときは、じぶんでうごけないとき